

# 木材ジャーナル 名古屋・世ぶ

平成28年2月号 No.105

名古屋木材組合  
名古屋港木材産業協同組合

## 平成28年新年名刺交換会開催

平成28年1月6日(水)午後5時から名古屋市西区のウェスティンナゴヤキャッスル「天守の間」において、名古屋木材組合、中日本合板工業組合、日本合板商業組合中部日本支部、名古屋建材商社会の木材、建材関係4団体共催による新年名刺交換会が、来賓、組合員関係者等500名余が参加して盛大に開催された。

最初に主催者挨拶で名古屋木材組合 鈴木和雄組合長から「昨年はノーベル賞で大村・梶田両教授が受賞、日本のラグビーのWカップ大会での善戦、悪い事ではIS過激派の残虐テロ、ネパールの大地震、嘘と偽り企業の横行」などを挙げ、「企業の情報ねつ造事件は最もいけないことだ。失われた信頼を取り戻すには多大な苦勞をしなければならない」と述べ、「今年は丙申(ひのえさる)。形が明らかになり、果実が成長している様を表すが、決して到達段階ではない。今年は来年4月の消費増税を前に需要増が期待されるほか、TPP関連で合板産業などの育成補助として290億円が補正予算で計上されるなどの支援もある。流れをつかみ、木材の良さと欠点を消費者に十分に伝え、偽りのない仕事をして今年も頑張ろう」と挨拶した。



(鈴木和雄 組合長)



(柴田敏晶 伊藤忠建材(株)代表取締役社長)

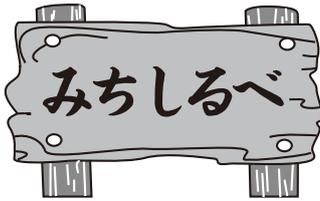
つづいて、主催者挨拶として名古屋建材商社会 柴田敏晶 伊藤忠建材(株)代表取締役社長から「申年は縁起が良い。消費増税を前に今年の新設住宅着工も昨年を上回ると予想され、7月をピークに後半は特に忙しくなるだろう。ただ、その後が心配。天気予報で今年を例えると、午前中は雲が残って午後は晴れ。夕方に雲が出て、降雨もあり得る。天気の良いうちにやるべきことをし、傘をわすれずに」と述べた。

引き続き、中日本合板工業組合 内藤和行理事長が乾杯の音頭を行い祝宴に移った。

会場では新年の挨拶と今年も頑張っていくという意気に溢れ盛況であった。

最後に中締めとして、日本合板商業組合中部日本支部 鈴木龍一郎支部長から業界のますますの発展と参加者の皆様の健勝を祈念して三本締めで会を終了した。

“いま、木に本気” ぐらしに活かそう木の良さを



## 「名古屋城天守閣」

名古屋木材組合  
組合長 鈴木 和 雄

昨年河村名古屋市長が東京オリンピック開催までに名古屋城天守閣を創営したいと発表された。

名古屋城は1610（慶長15）年に徳川家康の命により築城され、1612（慶長17）年に天守が竣工した。江戸城、大坂城に並ぶ大天守であった。又、名古屋城のシャチホコは慶長大判1940枚215.3kgの金を金板にして造形されていたそうです。

1870（明治3）年に名古屋城解体が決意されたのをドイツ行使マック・フォン・ブランと陸軍第四局長代理の中村重遠大佐によって解体が中止され、1872（明治5）年の日本初の勸業博覧会に金鯨が出品された。1873（明治6）年にはウィーン万国博覧会に出品されました。金鯨の鱗は江戸、明治、昭和にわたり3回も盗難事件があったそうです。

1945（昭和20）年5月14日の名古屋空襲の焼夷弾によって本丸御殿、大天守、小天守、東北隅櫓、正門、金鯨などが大火災で焼失してしまった。なぜお城が焼けてしまったかは不明ですが、名古屋には軍需工場が多く有った為、城の中に軍隊がいた為、米軍の誤爆等いろいろな説が有ります。1959（昭和34）年に市民からの寄付2億円を元に6億円かけ鉄骨鉄筋コンクリート造で再建されたのが今の天守閣です。

天守閣復元は不燃化したコンクリート造り、又、エレベーターまで取り入れ、名古屋の町を天守から眺められるし、室内には当時の調度品、文献等を展示して博物館の要素を取り入れ、市民や観光客の憩いの場と重宝されていました。

2008（平成20）年に本丸御殿の復元工事が始まり名古屋城への入場者も年々増加しており、本物の御殿への関心が市民、観光客からあがっているし、東面の下部には大きな亀裂が入っている等、現状の天守閣はコンクリートの劣化が目立ち始めている。又、耐震性能が少なく耐震補強をしても寿命が40年程しかないと云われている。大規模な改修をするのか、国の特別史跡になっているので文化庁の云う「建て替えるなら本物に近づけるべきだ」等のさまざまな意見が有る。

なぜ、名古屋城天守閣復元なのか、焼失前に正確な図面や写真が残っている城は名古屋城だけと云われている。又、大径木の在庫も年々減少をしている事を考えると、今、手をつけなければ100年200年の歳月をかけて準備していかなければならないと私は思います。是非、業界の皆様力を借りて良い方向になればと思っております。

本丸御殿も今年6月には第二期工事が完成します。名古屋のシンボルとして名古屋城の全てを復元がなせます事を願っています。

## ◆ 合縁木縁 ◆

## 『朝起会』

皆さんは「朝起会」という存在をご存知でしょうか？一般社団法人実践倫理宏正会の活動の一つであり日本全国各地域で朝起会として朝5時より集い、朝の誓の唱和して、みそぎから始まり、会員の皆様の演説があり、6時には結びの誓で終わります。

私は会員でも準会員でもなく、日進市の会場に年間4～5回元旦の元朝式、他に参加する程度ですが、会員の方は朝早くから自主的かつ自発的に自分の問題を自分で解決する実践活動を行っておられます。

演説では、5～6名の方が過去における失敗談、それを元に自身を見直し、この会を通して前を見て歩む話をされ、それが他の会員さんにも一つの勉強となり、お互いに学んで実践していく会です。

会員の方には20年、30年と続けられておられる方が多いです。

さて、眠い中でのこの会への参加は私には毎日続けられません、学ぶことが多く、朝の誓の一つに「三つの恩を忘れず、喜んで進んで働きます」三つの恩とは 親の恩、師の恩、社会の恩です。

こうして言われてみると一つ一つが最もではありますが、殆ど忘れてるのが現実です。

また「現実大肯定」という言葉をご存知でしょうか？

目の前の現実を、善い側面も悪い側面も、あるがままに受け入れるのが「現実大肯定」です。現実があるがままに認知したうえで考えること、それが大切です。どんな場合にも、現実を色眼鏡では見ないことです。あるがままの現実を直視するところから出発するものです。

以上、実践倫理宏正会の一部份の紹介ですが、早寝早起きは誰にでもすぐ実践できて、明るく元気な暮らしを実現するのに最も効果的な実践活動です。

「今日一日喜んで進んで働きます」の言葉が非常に新鮮でかつ、やる気が沸いてきます。

皆さんも一度参加されては如何でしょうか？

次回は大日本木材防腐(株) 常務取締役 江口久典氏にお願いします。

名産：丸美産業(株) 国際貿易部  
事業部長 奥野喜代嗣

## ◆ 自遊ご異見番 ◆

## 「我慢もほどほどに」

3年ぐらい前に最初の兆候があり、病院で検査してもらいましたが、その時は、「問題なし」との診断でした。その後も、毎年冬になると時々同じ症状が出ていましたがすぐに治まり、暖くなる頃には全く症状は出なくなるため、休日にジムに通って身体を鍛えても体調に問題もなく、原因を究明しないまま放置していました。

ところが、昨年11月頃から、朝の通勤時に歩くのも辛くなるほどの症状が出るようになり、それでも、少しの時間安静にしていると治まり、日中には殆ど症状が出ないため病院にも行きませんでした。最後は、安静にしても症状が治まらなくなり、我慢も限界に達し病院へ。受付に問診票を提出したら、慌てた様子ですぐに検査。結果、「急性心筋梗塞」で緊急治療となりました。主治医からは、重症と聞かされ、もう少し遅れていたら危ないところだったとのことでした。

昔から我慢強い性格で多少のことは何とか耐え、と思っていましたので、こんなことになるとは、自業自得ではありますが大変ショックでした。大事に至らなかったから良かったものの、我慢を克服出来る年齢はいつしか過ぎ去り、むしろ身体の色々なところに不具合が出る年齢で、用心はしても我慢なんかをしている場合ではありませんでした。

治療後は、以前のように無理は出来なくなりましたが順調に回復に向かっています。これからは、今までの生活習慣を見直す必要があり、色々と制限や注意をしなくてはならない事も多くなりますが、それを前向きに捉え、楽しみに変えて、何事にもいい意味で“いい加減”なライフスタイルを心がけようと思っています。

名産 広報委員：土屋俊直（服部産業(株)）

## お知らせ

## ☆☆☆ 名古屋港貯木場施設の地震津波に対する防災訓練について ☆☆☆

名古屋港貯木場防災対策委員会主催による、南海トラフ地震等に係る地震防災対策計画に基づき、防災訓練が実施されます。

- 日時 平成28年3月3日(木) 9時45分～  
 訓練場所 名古屋港木材会館(名古屋港木材産業協同組合)会議室及び陸上貯木場  
 訓練内容  
 ・防災無線機を使用した情報伝達訓練  
 ・映像研修(3.11 岩手大津波の記録 2011東日本大震災)  
 ・講話(名古屋港の防災)  
 ・製材品の転落防止訓練
- 問合せ先 名古屋港管理組合港営部港湾管理事務所 (☎ 052-398-0612)

## ☆☆☆ 第一筏川大橋の車線規制について ☆☆☆

木場金岡③号線、第一筏川大橋の両車線において、片側3車線⇒2車線の通行規制が始まります。  
 (詳しくは、名古屋港木材産業協同組合H.P URL : nagoya-mokusankyo.jp)

## ☆☆☆ 西部臨海安全ニュース ☆☆☆

## 事務所等を狙った侵入盗被害が多発！！

本年に入り、蟹江警察署管内において、深夜に会社事務所や閉店後の店舗を狙った侵入盗被害が多発しています！

- 防犯上の注意点**
- ・防犯カメラ、センサーライトの設置等、目に見える防犯対策をしましょう！
  - ・無人でも室内灯を点灯される等して、犯人に留守を悟られないようにしましょう！

## ◆ 広告コーナー

新型 **GENEO 誕生!**

Clean Tech Diesel



**トヨタL&F中部株式会社**

本社 TEL:052-882-6411  
 名港(営) TEL:0567-55-0722  
 小牧(営) TEL:0568-77-5365  
 高山(営) TEL:0577-33-4020

《森林資源の充実と間伐材の有効活用も支援しています》

一般港湾運送事業・倉庫業・通関業・チップ生産  
 ゴルフ練習場・いかだ運送事業・検量事業

**名古屋港木材倉庫株式会社**

代表取締役社長 野間 順一

〒457-0836  
 名古屋市南区加福本通2丁目1番地  
 ☎(052)611-0311

《西部木材港事務所》

〒490-1447  
 海部郡飛島村西浜8  
 ☎(0567)55-0301

発行 名古屋木材組合  
 発行者 鈴木和雄  
 〒460-0017 名古屋市中区松原2-18-10  
 TEL <052> 331-9386  
 FAX <052> 322-3376  
 【編集】名古屋木材組合広報委員会

発行 名古屋港木材産業協同組合  
 発行者 嶺木昌行  
 〒490-1444 海部郡飛島村木場1-74  
 TEL <0567> 57-2017  
 FAX <0567> 57-2018  
 【編集】名古屋港木材産業協同組合広報委員会